



いどおり

豊田南小学校 学校だより
令和6年度 第5号
令和6年7月23日
文責 教頭（小澤）

【1学期終業式（校長先生の話）】

今日で1学期が終了します。

今、代表のポプラっ子6人が、1学期を振り返って学習・運動・生活・行事などでたくさんの頑張りを発表してくれました。おそらく、教室にいるみんなが、多くのことに挑戦し頑張ったことでしょう。挑戦することは、人々に感動を与え、そして自分自身も成長していきます。これからも、夢を抱き、様々なことに挑戦して行ってほしいと思います。

みなさんは、校長先生が1学期の始業式でどんな話をしたか覚えていませんか。「みんなで豊田南笑楽幸をつくっていきましょう。」でしたよね。「楽しい」ことたくさん味わえましたか。「笑顔」で過ごせましたか。「幸せ」な1学期でしたか。ちょっと振り返ってみてください。



セミのぬけがら



さて、7月に入ってから、登校してきたポプラっ子たちから昇降口で見せてもらったものがあります。それはこれ。そう、蝉の抜けがらですね。今年も見たよって人もたくさんいることでしょう。蝉の幼虫が成虫になる確率はどれくらいだと思いますか。なんと30%ほどです。これは、幼虫が10匹いれば、たった3匹しか成虫になれないこととなります。成虫になる前に、天敵に襲

われたり、体力不足で木から落ちたり脱皮に失敗したりして羽化できないものの方が圧倒的に多いそうです。だから、成虫になって鳴いたり飛んだりできている蝉は運のいい蝉です。

蝉の抜け殻は、無事に成虫になることが出来たという証になります。ですから、蝉の抜け殻は幸運の証として縁起のいいものとされています。また、何年もの長い間を土の中で過ごし、羽化したあと空に飛び立つその姿から、「大きく成長する予感」。蝉の抜け殻がなかなか落ちないことから、「粘り強く」「たくましい」ものの象徴とされているそうです。



このように幸運をもたらしてくれる縁起のいい、蝉の抜け殻をこの夏探してみませんか。夏休みを楽しく過ごすための、幸運なお守りになってくれるかもしれませんよ。それから、蝉の抜け殻一つ

調べてはどうでしょう



で何という蝉なのか、種類もわかるようです。またオスとメスもわかってしまうそうです。みなさんの家のそばにはどんな蝉がたくさんいるのかな。オスとメスはどっちが多いのかな。夏休みの自由研究として幸運をもたらす蝉のぬけがらを探して調べてみるのもいいかもしれませんね。

さあ37日間の夏休みが始まります。きっと、明日からの夏休みにやりたいことを考え、夢や希望が大きく膨らんでいることと思います。みなさん、夏休みを成功させるのはどうすればよいですか。



実は、「コツ」が2つあります。その「コツ」は何でしょう。校長先生は今、「コツ」が2つあると言ったでしょう。だから正解は「コツコツ」ということです。何事もコツコツと取り組むことが成功させるための秘訣です。偉い人の言葉に「一つのことをコツコツと続けていると不思議なことが起こってくる」というものがあります。校長先生も最初はこの言葉を疑ったことがありました。でも、この言葉を信じてコツコツやってみたら本当に信じられないことが起こるのです。ぜひ、みなさんも夏休みに勉強・運動・読書・手伝いなどにコツコツ取り組んでみてください。きっと不思議な事が起こると思います。その不思議なことは自分のためだけでなく、きっと他の人のためにもなることですよ。



なお、夏休みの過ごし方については後から生徒指導の定野先生がお話して下さいます。よく聞いてしっかり守りましょう。

この写真、2年生以上の方は去年も見ましたね。校長先生が、学校へ来る途中に偶然出会った鴨の親子です。鴨さんたちも横断歩道をちゃんと1列で渡っています。ポプラっ子のみなさんも、鴨さんのようにルールを守って事故なく夏休みを過ごしましょう。



それでは2学期の始業式で、ポプラっ子全員が元気な姿を見せてくれることを、心から願っています。

最後は校長先生とじゃんけんをしておしまいにしましょう。いくよ! 「じゃんけん」 「ぽん」
これでお話を終わります。

【連絡】

- 1 夏休み期間中の連絡は、コドモンではなく、直接学校にお電話ください。
電話受付時間 平日 8:00~16:30 電話番号 32-5273
- 2 学校の様子は、ホームページでも紹介しています。
<https://toyodaminami-e.city-iwata.ed.jp>
- 3 1学期、保護者の皆様には、多大なる御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。2学期もよろしくお願いたします。